

日 時：2024年11月28日（木）19:00～20:15

場 所：向原生涯学習センターみらい

参加者：11名

○対話集会でいただいた意見や要望をまとめました。

1 統合そのものについて

- ・前回参加した後、10人くらいの人に聞いてみたが、全員、地域が寂れると反対だった。
- ・危機感がみえない。
- ・素案が出てパブコメもしている状況で、なんで後ろに戻っているのか。市長は何を軸にしているのか。議員から「統合を0ベースで」と言われた時、何も答えられなかったのが、不安になった。

【市長コメント】

財政面のことも考える必要があります。

- ・懸念することは、人数が多くなることで、子どもの意見表明ができる場、全員参加ができるのか心配。1人1人を大切にしてほしい。
- ・視察に行った時だったと思うが、統合は手段であって、魅力ある学校づくりに取り組んだ結果、統合となったと言われたことがある。

2 統合の進め方について

- ・市民の人数の推移などあれば、危機感がわかり市民も意識が変わると思うので、そういった資料があればいい。（財政状況、先生の数、市民が負担しているコストなど）
- ・以前は、地域が寂れるから統合は反対だったが、若い人の声を聴いて考えが変わった。大切にしないといけないのは、児童生徒、保護者の想い。
- ・対話集会に市民全員は参加しない。これまでの説明会での資料にないものもあるが、今回の資料はどうするのか。

【市長コメント】

広報誌やホームページで示していきます。

- ・より良い教育環境がこれまでだった。どのように進めていくのか。

【市長コメント】

ゴールを示して取り組んでいきます。

- ・令和4年に小中学生にアンケートをしているのに、またアンケートをしてどうするのか。
- ・この参加人数で本当に3月に方針を決めるのか。不安でしかない。
- ・子どもの声を聞いてもらうことが大切。これまでなかったことが残念。子どもが統合をどう思っているのか聞いてほしい。
- ・この人数では、市民と責任を共有することにならないと心配する。市民がもっと参加する必要がある。
- ・3月に方向性を決めたら、スケジュールはどうなるのか。

【市長コメント】

資料のP.22の流れで進めていく計画です。

3 校数と位置について

- ・多様性になるから1校案に賛成。1校で小中一貫校はどうか。
- ・2校ならより良い教育にならないと思う。
- ・人数から言うと、2校案ではまた同じことになる。どっちかに寄った立場で踏み込んだ話をしたらどうか。

4 教育について

- ・多文化の時代。たくましい子が育つ環境をつくってほしい。

5 通学について

- ・不安なのは通学だと思う。
- ・朝一便のバスに乗り遅れたらどうするのか。

【市長コメント】

今はそこまで細かいことは考えていません。オンラインの仕組みなども考えられます。

6 まちづくりについて

- ・地域の衰退は、大人の責任だと思う。

7 その他

- ・若い子が帰ってこられない。
- ・市議は、現状を市民に伝えるのが仕事だと思う。
- ・対話する意味があるのか。市長の声を聞きたい。市長の意見をしっかり発信してほしい。

【市長コメント】

これまで説明してきたことと大きく方向が変わることはありません。